

中小企業サポートかながわ



第282号 2024年10月4日発行

金片かねへんに寿いしぶきで造る

創業30周年に掲げた『NEXT計画』
高付加価値企業への脱皮を図る



モノづくりに変革を起こす“型にはまらない鋳物屋”スピリッツ (株) コイワイ

Before After

変革で、歩み続ける

創業30周年に掲げた「NEXT計画」 高付加価値企業への脱皮を図る

モノづくりに変革を起こす“型にはまらない鋳物屋”スピリッツ

株式会社コイワイ

Before

メーカーの試作段階から参画する鋳物屋へ

株式会社コイワイは1973年に現社長である小岩井氏の父親が創業した。自動車部品メーカーのエンジニアだった先代が畑違いの鋳物業界にチャレンジするという、いわば冒険的な創業であった。

創業当初は自動車メーカーの開発に必要な試作部品を鋳物で1つ1つ手作りしていた。自動車業界が急速に発展していく時代の波に乗り業容を拡大し、90年代に入り、試作製造のノウハウを生かし量産分野にも参入していく。

現社長である小岩井氏が後継となり、モノづくりに変革を起こしていく最初の一歩となったのが「3DCAD」の導入だ。それにより、大手自動車メーカーといち早く3DCADでやりとりできるというアドバンテージが自動車メーカーからの信頼を勝ち取ることに繋がっていく。

“型にはまらない鋳物屋”である同社は次々と変革を起こしていく。2003年に「NEXT計画」という鋳物技術を次世代に継承していくことを軸に、鋳物に新たな付加価値を創出するプロジェクトを立ち上げた。そこで着目したのが3Dプリンタ技術である。

ドイツの自動車メーカーで砂型の3Dプリンタを使って最先端の鋳物による試作部品開発を行っているという情報を得、同社も砂型の3Dプリンタの導入を実現。

2012年には金属3Dプリンタを導入。2023年に種子島宇宙センターから打ち上げられたH-IIAロケット47号機の月面着陸時の衝撃吸収材として同社の3Dプリント技術が採用された。

これまでの実績を評価され、2016年からは、経済産業省肝いりの砂型・金属型の純国産の3Dプリンタ開発プロジェクトの評価委員に任命されている。



EV車体用フレーム



月面着陸脚に採用された衝撃吸収材

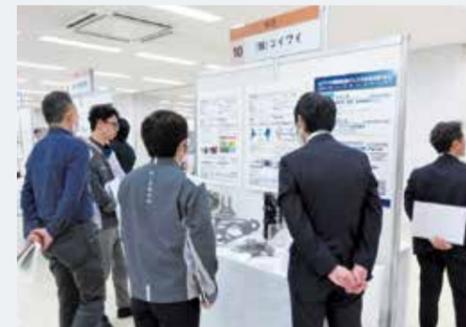
最先端技術の蓄積をもって ガンリン車からEV車への流れにいち早く対応

自動車部品業界にとってEV車への移行は脅威だ。EV車にはエンジンがない。当社はエンジン部品を扱っていたことから、車体部品へのシフトや軽量化を積極的に進めている。大量のバッテリーを積むEV車にとって車体の軽量化は重要課題となるからだ。

同社は3Dプリンタ砂型立体造形技術を用いて、EV車両向けアルミニウム軽量化車体フレーム試作鋳造技術を開発した。複数部品を一体化させた大型部品をダイカスト工法でつくる「ギガキャスト」技術を使い、EV車両の軽量化を実現している。ダイカスト工法の量産化の試作段階で、砂型を用いたアルミニウム鋳物が不可欠となっている。



3Dプリンタ砂型積層装置



神奈川県自動車関連技術展示商談会 in NISSANの様子

かながわ自動車部品サプライヤー支援センターのサポート

2023年11月に、かながわ自動車部品サプライヤー支援センターのサポートを受け、「神奈川県自動車関連技術展示商談会 in NISSAN」に出展した。支援センターの製造メーカー出身のコーディネーターや専門家に「客観的なメーカー目線」で効果的な技術の表現方法や展示物の作成、来場する顧客に刺さる展示などのアドバイスをもらい、来場した約300名の日産の設計や開発関係者に技術をPRすることができた。

▶▶ かながわ自動車部品サプライヤー支援センターとは？詳細は4-5ページ

次世代へつなぐ

小岩井社長に油断はない。自動車メーカーは、量産終了後およそ15年程度の生涯生産数を推定、型廃却のため在庫を確保し、保守部品の生産を止める。それらを3Dプリンタで作ることにより型の保管や在庫を確保することなく供給を継続することができる。社会貢献の一端を担うことにもつながる事業だという。また、次世代に会社を残していくためには自動車だけでなく、他分野にも事業拡大を構想している。

常に危機感を持ち次の一手を打ち続ける。大手商社との研究開発会社の立ち上げ、産学連携による研究開発、自社だけではできないことも、さまざまな外部協力を得ながら実現に向け一步一步着実に進めている。これからも“型にはまらない鋳物屋”としてチャレンジし続ける同社に注目だ。



会社概要

株式会社コイワイ

代表取締役 小岩井 豊己 主要事業：試作・量産鋳物製品の製造販売
所在地：小田原市羽根尾244-6 <https://www.tc-koiwai.co.jp/>

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター

かながわ自動車部品サプライヤー支援センターでは、経済産業省「ミカタプロジェクト」を受託し、神奈川県内の自動車部品サプライヤーを支援しています。



ミカタプロジェクトとは…?

電動車で需要が減少する部品（エンジン部品等）を製造するサプライヤーの電動車部品製造への挑戦や、電動化やデジタル化による車両の変化に伴う技術適応など、中堅・中小サプライヤーの事業転換等を支援するものです。

中堅・中小自動車部品サプライヤー



4つの支援メニュー

1 相談

相談窓口では、県内中堅・中小自動車部品サプライヤーが「攻めの業態転換・事業再構築」を進めるにあたって抱える経営課題を、支援センター在籍の3名のコーディネーターが分析し、課題に応じたアドバイスや専門家派遣を実施するなど、事業再構築を支援しています。

2 実地研修・セミナーの開催

自動車部品サプライヤーの自動車部品電動化による事業再構築を促進するために必要な技術や経営情報を中心に、セミナーや実地研修を実施しています。

実地研修

今年度第1回目は、日産追浜工場で実地研修を行いました（7月24日）。



日産追浜工場 ゲストホール

セミナー

今年度から、通常のセミナーに加え、自動車部品サプライヤー向けに専門技術講座を開講しました（全12回開催予定）。



専門技術講座

3 専門家派遣

（技術や経営分野のエキスパート約150名を超える専門家）

専門的な技術、事業再構築に関する課題について、専門家を派遣することで課題を解決し、自動車部品の電動化による事業再構築を促進しています（1社当たり5日まで無料！）。

4 販路開拓支援

展示会や商談会への出展、参加を支援し、中堅・中小自動車部品サプライヤーと自動車メーカーやTier1、Tier2等との商談・情報交換機会を提供することで、中堅・中小自動車部品サプライヤーの自動車電動化部品に関する提案力の向上や販路拡大を図ります。

昨年、日産自動車（株）テクニカルセンターで開催された技術展示商談会では、神奈川県内の自動車部品サプライヤー30社が出展しました。

来年度も、大手自動車メーカーとの技術展示商談会を実施予定です！



日産の展示商談会

ご利用のポイント！

STEP 1

講演会・実地研修に参加
ニーズ・シーズを学ぶ



STEP 2

コーディネーター・専門家に相談
自社の強みを探す



チーフコーディネーター
柳原 秀基

出身：日産自動車（株）OB
部署：生産技術全般
専門分野：車両要素技術、技術経営、プロマネ、DX技術、CASE技術



コーディネーター
石塚 淳

出身：日立Astemo（株）からの出向
部署：部品開発
専門分野：パワステ開発、デザインビュー、FMEA/FTA



コーディネーター
原田 哲也

出身：いすゞ自動車（株）からの出向
部署：部品開発
専門分野：エンジン企画・レイアウト、詳細設計、プロマネ

STEP 3

展示会・商談会に参加
強みを拡販



表紙デザイン：
（株）日産クリエイティブサービス

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター TEL 045 (633) 5062 E-mail: carsup@kipc.or.jp

募集開始!

受・発注商談会 in 横浜 2025



KIPでは、県内のものづくり企業を対象に、新たな取引先の開拓や情報収集を行う機会として、商談会の企画・運営を行っています。その1つ、「受・発注商談会in横浜2025」は、首都圏最大級の工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2025」との同時開催により、より多くの企業が集結する、いわば花形の商談会。今年度は、2025年2月5日(水)パシフィコ横浜・アネックスホールにて開催します。販路開拓、事業拡大の絶好のチャンスです。ぜひご参加ください。

新たな取組

発注企業に受注企業をより詳しく知っていただくためのパネル展示コーナーを設けます!



営業力強化セミナー

事前に受注企業の営業担当者を対象とした「営業力強化セミナー」をオンライン開催し、有意義な商談実現をサポートします!

営業力強化セミナーとは

- 概要** 2025年2月開催の「受・発注商談会in横浜2025」に合わせ、受注企業向けに、商談会で成果を出すためのポイントについて事例を交えながら講義します
- 期待効果**
 - ・商談会に参加する受注企業の担当者が、事前に準備する知識、資料を理解できます
 - ・担当者が、商談会における成果とは何かを理解し、そのKPI(業績指標)を設定できます
 - ・担当者が商談会後の見込客のフォローの方法、タイミングを理解できます

- 開催日時** 2025年2月5日(水) 10時~16時(予定)
- 会場** パシフィコ横浜 アネックスホール2階
(横浜市西区みなとみらい1-1-1)
- 参加費用** 無料 ※県外受注企業5,000円
(県外受注企業で「テクニカルショウヨコハマ2025」出展企業は無料)
- 募集** 発注企業:約70社 受注企業:約200社
- 申込期間** 発注企業:10月1日(火)~31日(木)
受注企業:11月7日(木)~29日(金)
※各申込とも定員に達し次第締切
- 申込方法** URLにて
<https://www.kipc.or.jp/topics/seminar-event/yokohama2025/>



「受・発注商談会in横浜2023」

主催 神奈川県、公益財団法人神奈川産業振興センター、横浜市、一般社団法人横浜市工業会連合会、川崎市、公益財団法人川崎市産業振興財団、横浜信用金庫 (順不同)
後援 かながわ中小企業支援プラットフォーム



経営支援部 取引振興課 TEL 045 (633) 5067 E-mail: torihiki@kipc.or.jp

ご存じですか!?

カーボンニュートラル(CN)補助金の併用について

~補助金×補助金でCNへの取組をお得に始めませんか~



近年、日本国内の企業でもCNに取り組み始めている企業が増えてきています。いざ取組もう、と思ったときに気になるのが資金面ではないでしょうか。

そんな時にご相談を!実は、国や県・市町村が出しているCN関連の支援策はたくさんあります。

さらに!補助金と補助金を組み合わせることで皆さまのご負担を軽減できることもあります。KIPでは、皆さまに最適な支援策や補助金のアドバイスをご提案します。

今回は、かながわ市(神奈川県内の市町村を想定した架空の自治体)の事業者を想定して補助金の組み合わせ術についてご紹介します。



神奈川県かながわ市内の、とある事業者さまの場合…
かながわ市内で製造業を営む事業者がCNに取り組みべく、消費電力が大きいコンプレッサーを省エネ対応の新型設備に入れ替えようと考えました。



導入費用が180万円か…少し高くして導入を悩むな

社長、補助金の活用で費用のご負担を軽減できますよ!



当初の導入費用より120万円も費用負担軽減!これはぜひ活用したい

今回は架空の自治体で組み合わせ術をご紹介させていただきました。皆さまの事業所での活用有無については下記までお問い合わせください。

カーボンニュートラルワンストップ相談窓口
TEL 045 (633) 5002

KIPではその他、申請のサポートやその後の伴走支援まで行っています。ぜひお気軽にご連絡ください。



KIPワンストップ相談員が解説します!

KIPワンストップ相談員が解説します!

さあやってみよう! 企業経営の 未病CHECKシート



企業経営の未病改善
コーディネーター
藪田 拓也

2月に、感染症・賃上げ・価格転嫁といった社会情勢の影響も考慮して企業経営の未病CHECKシートをリニューアルしました。簡単な質問に答えるだけで経営上の「課題」や「リスク」が見つかります。

操作は簡単 質問にタップして答えるだけ 未病チェックwebアプリはこちら
<https://www.me-byokeiei.jp/> まずは、QRコードからアクセス▶



まずは「初めての方はこちら」をタップ



業種や従業員数を選択



事業の先行きや賃上げへの対応など6つのカテゴリから該当する質問をタップ



最後にチェック結果へ



チェック結果のグラフが表示されます

企業登録することで前回のチェック結果と比べることが可能です。また、「改善のヒント」や「おすすめの支援策情報」がご覧いただけます。

チェック結果の詳しい解説は、企業経営の未病相談ダイヤルにお問い合わせください。

未病とは…

未病とは、「発病には至らないものの健康な状態から離れつつある状態」を指しています。中小企業・小規模企業の経営者の皆さまが、経営悪化の前兆を「見える化」し、潜在的なリスクを洗い出すことで早期に必要な対策（「企業経営の未病改善」）を講じることができます。



未病チェック&企業登録することで
下記制度の申し込みが可能です!

企業経営の未病改善アドバイザー派遣

3回まで無料の専門家派遣を通して、企業経営の課題解決を図ります。



設備貸与制度の特例

チェック結果をもとに、KIP等の支援を受けながら未病改善に取り組むと、設備貸与期間を2年以内(上限10年間)で延長することが可能となります。



【URL】
<https://www.kipc.or.jp/business-support/funding/>

県制度融資の保証料補助

チェック結果をもとに、商工会・商工会議所またはKIPの支援を受けながら経営課題の解決に取り組むと、信用保証料がさらに割引されます。

【URL】
<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/me-byo.html>

ご利用いただける融資メニュー・割引後保証料率

小口零細企業保証資金	0.40%から1.32%
小口零細企業保証資金(ミニ)	0.30%から0.88%
小規模クイック融資	0.36%から1.14%
事業承継関連融資	0.36%から1.14%
事業承継関連融資 (中小企業活性化協議会および 事業承継・引継ぎ支援センター による確認を受けた場合)	0.16%から0.69%
BCP策定支援融資	0.36%から1.14%



企業経営の未病相談ダイヤル

TEL 0120 (918) 709 (フリーダイヤル) E-mail me-byokeiei@kipc.or.jp

未病改善企業紹介

チェックシート（8-9ページ）実施後に支援策をご利用いただいた企業をご紹介します。

落花生・ピーナツ・神奈川県秦野市の物産／相州秦野名産 有限会社かまか商店

創業1873年、「家」に「福」を呼ぶ縁起豆、相州秦野名産落花生の加工販売

代表取締役：杉山和史 所在地：秦野市首屋1-5-15 TEL：0463(81)0006 <https://www.kamaka.jp/>

利用のきっかけは

使っていなかった蔵を利活用したカフェ事業を行う際に、秦野商工会議所から紹介され未病チェックを実施したところ、収益力強化や販路拡大に課題があることが分かり、未病改善アドバイザー派遣を依頼しました。



助言後の店舗

アドバイザーからはどのような助言がありましたか

新たに開始したカフェ事業や店舗の改修に合わせ、訴求イメージの方向性統一や商品パッケージ新について助言をいただきました。

アドバイスの成果や効果はありましたか

包装紙や店舗外観などのデザインを一新することができました。また、ターゲットの明確化ができたことで、新たな販路拡大に取り組むことができています。

改めてチェックシートを実施してみた

昨今の原材料費や人件費の高騰を意識した取組が必要だと感じ、カフェ事業の生産性向上に向けた取組の必要性を再認識できました。



▲助言前の包装紙

▶助言後の包装紙▶

一押し商品やサービスを教えてください

落花生をクリーム状にした無糖ピーナツバターです。風味豊かで、そのままでもおいしくいただけますが、一般的なバターと同様に料理にも使えます。都内有名レストランでもソースに使用されています。



一押し商品の無糖ピーナツバター

お米を食べて 飲んで楽しむ 生の麴を使った米麹甘酒／komeama 合同会社andWAY

こだわりの生麴と名水百選日本一に選ばれた秦野の水を使用し、全国の米農家の方と協力して作った生甘酒「komeama」の製造販売

代表取締役：山崎綾乃 所在地：秦野市菩提192-8 TEL：0463(79)9753 <https://komenowa.net/>

利用のきっかけは

メインバンクの担当者の方から未病チェックシートを紹介していただき実施したところ、稼ぐ力の維持、強化に課題があることが分かり、未病改善アドバイザー派遣を利用しました。

アドバイザーからはどのような助言がありましたか

当社の強みを生かした具体的な事業展開についてアドバイスをいただきました。

アドバイスの成果や効果はありましたか

秦野の水を使用した生甘酒の販売や、秦野の木材を使用したキッチンカーの運用といった地域資源の活用に加えて、生産能力増強に向けた課題を整理することができました。課題を整理し必要な投資を行うことで、稼ぐ力を強化することができました。



改めてチェックシートを実施してみた

稼ぐ力の向上や、先行きを見据えた計画的な事業運営に課題があると認識することができました。

一押し商品やサービスを教えてください

歌舞伎座や皇居門戸、東京オリンピックの選手村に使われている秦野のヒノキを使用したキッチンカーです。米処を中心に全国で出張販売中です。出張先のお米や果物を使った限定品の製造販売も行っています。



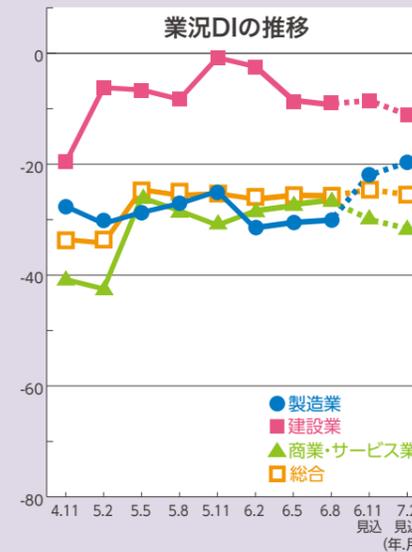
秦野のヒノキを使用したキッチンカー



令和6年7-9月期 中小企業景気動向調査 業況DIは0.3ポイント上昇 一般機械が改善

今回の総合の業況DIは、前期比0.3ポイント上昇の▲25.7となりました。経営状況では、「設備稼働」が上昇し、総合で前期比8.2ポイント上昇の▲9.7となりました。業種別の業況DIでは、製造業は前期比0.2ポイント低下の▲30.3、建設業の業況DIは同0.1ポイント低下の▲9.1となりました。商業・サービス業は同1.1ポイント上昇の▲26.4になりました。

今後の総合の業況DIでは、3カ月後が現在比1.1ポイント上昇の▲24.6、半年後が同0.6ポイント上昇の▲25.1ポイントとなりましたが、コメントでは物価高騰や人手不足への対応など、依然として厳しい状態が続くとの声が多く寄せられました。



外国人材の雇用についての特別調査

外国人材の雇用に関して調査したところ、現状では、(表1)のとおり「雇用している」と回答したのは18.4%、「雇用を予定している」が1.5%、「調査、検討している」が6.7%、「雇用の予定はない」が73.4%となりました。

雇用されている、または雇用を予定している場合の外国人材の出身国(複数回答)(表2)について出身国を尋ねたところ、最も多かった回答は、「ベトナム」で40.8%となりました。

また、外国人材雇用に際した課題(複数回答)(表3)については、最も多かったのは「従業員とのコミュニケーション」の60.5%となりました。

表1 外国人材雇用の状況(全体)

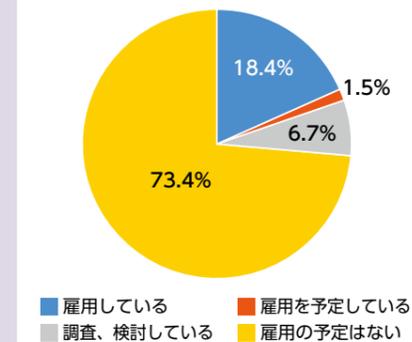


表2 外国人材の出身国(全体) ※複数回答

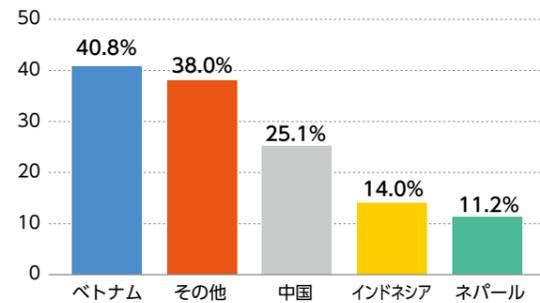
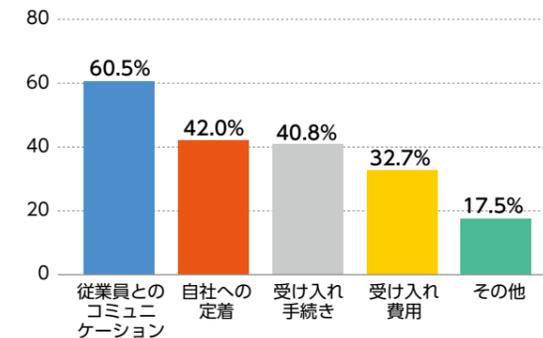


表3 外国人材雇用の課題(全体) ※複数回答



調査概要

- 調査期間(時期)：令和6年7-9月期(同年8月)
- 回答数(率)：1,013社(50.7%)
- 調査対象：県内中小企業2,000社(製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社)
- 分析方法：DI(Diffusion Index)※による分析
- ※業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値

* 調査結果の詳細はホームページに掲載しています



●企画広報課 TEL 045(633)5101

現地情報

日本のバイオ関連サービス・製品を発信

県内企業によるバイオ展示会での挑戦

6月に世界最大規模のバイオテクノロジー関連展示会「2024 BIO International Convention in San Diego」(以下、「BIO2024」)が開催されました。この展示会は、東海岸のポストンと西海岸のサンディエゴで交互に毎年開催されています。

今年は、1,500社を超える企業が出展し、米国および海外70カ国・地域から2万人以上が訪れ、6万件を超える商談が行われました。ジェトロが日系企業の北米展開を支援するために設置した、ジャパンパビリオンには30社が参加していましたが、そのうち、県内中小企業2社の活動をご紹介します。



ジャパンパビリオン

株式会社Jiksak Bioengineering

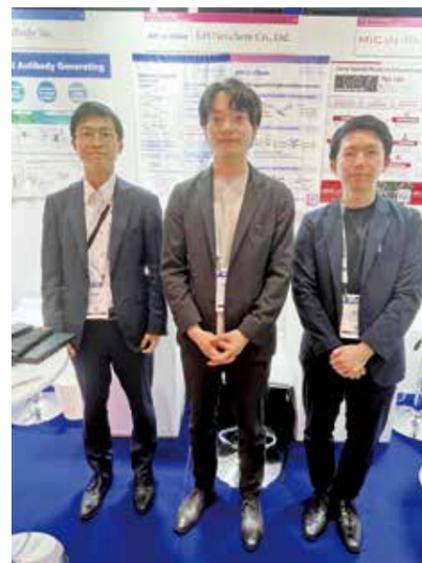
同社は、川崎市の殿町キングスカイフロントに立地するスタートアップ企業で、末梢神経損傷・断裂神経や神経筋疾患に対する診断・治療方法を独自の技術で開発しています。同社取締役・共同経営者の湯本法弘氏によれば、「欧米では、開発段階から一緒にやっていこうという機運が強く、希少疾患などニッチな分野でも開発協力を受け入れてくれる創業ベンチャーや、サポート姿勢を見せてくれる大手製薬会社などに会うことができるのが魅力」と語り、米国市場の可能性について言及してくださいました。



Jiksak Engineering社ブース

KHネオケム株式会社

同社は、生命現象の解明や新薬の開発など生命科学の分野において研究開発が盛んに行われている「糖鎖」という物質を安定的に供給できる技術を有しています。糖鎖試薬の開発や糖ペプチドの受託合成サービスに関心を持つ米国の連携先を探しており、今回BIO2024に参加されました。同社イノベーション戦略部の伊藤康平氏によれば「数多くのバイオ医薬品の創業ベンチャーと出会うことができ、米国市場のニーズを把握することができるのが、この展示会出展のメリット」と出展の意義を強調されていました。



KHネオケム社ブース

県やKIPでは、海外への事業展開を目指す中小企業向けに、さまざまな支援を行っています。ぜひお気軽にお問い合わせください。

融資

SDGsに取り組む中小企業者の皆さまへ

SDGsに取り組む中小企業者等を金融面で支援します

県金融課 TEL 045 (210) 5695



SDGsパートナー支援融資

■ **ご利用いただける方** 次のいずれかに該当する中小企業者等
 ア：「かながわSDGsパートナー」として県に登録をしている
 イ：アに加えSDGsに関する事業計画書を策定し実行する
 ウ：パートナーシップ構築宣言に登録をしている
 (パートナーシップ構築宣言支援融資)

■ **年利率(固定)** ア、ウ：1.8%以内 イ：1.6%以内
 ■ **信用保証** 神奈川県信用保証協会の保証が必要
 ■ **保証料率** 0.35%から1.42%
 (県の補助、神奈川県信用保証協会の割引後)

■ **資金使途** 運転・設備
 ■ **融資限度額** ア、ウ：2,000万円 イ：4,000万円
 ■ **融資期間** 運転：1年超10年以内 設備：1年超15年以内
 据え置き期間1年以内を含む

■ **申し込み** 県制度融資取扱金融機関
 詳しくは県のホームページをご覧ください
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/sdgs_shien.html

企業立地支援

超長期・固定・低利による企業立地支援の切り札！

企業立地促進融資

県金融課 TEL 045 (210) 5681



県内に事業所等を新設・増設する中小企業・中堅企業の方を対象に、土地購入や建物整備等に必要の資金を取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。

- **対象業種** 製造業、電気業(発電所に限る)、情報通信業、卸売業(ファブレスに限る)、小売業(デューティフリーショップに限る)、学術研究・専門・技術サービス業、宿泊業(旅館・ホテルに限る)、娯楽業(テーマパークに限る)
- **対象産業** 未病、ロボット、脱炭素、観光、先端素材、先端医療、IT/エレクトロニクス、輸送用機械器具、地域振興型産業
- **その他要件等** 最低投資額：5,000万円以上／常用雇用：10人以上／融資限度額：10億円で事業費の80%以内／融資期間：20年以内(据え置き2年含む)／融資利率：年0.9%以内～1.7%以内



共済制度

小規模企業共済/中小企業倒産防止共済

小規模企業者・中小企業者の方々への共済制度

(独)中小企業基盤整備機構 共済相談室 TEL 050 (5541) 7171



小規模企業共済について



中小企業倒産防止共済について

オンラインで簡単申し込み！小規模企業共済

小規模企業の経営者や個人事業主の方が加入できる積み立てによる退職金制度です。

掛け金は月額1,000円～70,000円の範囲内(500円単位)で自由に選べ、加入後増額・減額もできます。(掛け金は全額所得控除)3月末現在、全国で約166万人の方が加入しています。

「もしも」に備える。中小企業倒産防止共済(経営セーフティ共済)

取引先が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、売掛金債権等の額と掛け金総額の10倍(最大8,000万円)のいずれか少ない額の範囲内で貸し付けが受けられる共済制度です。

↓オンライン加入について詳しくはこちら↓
https://kyosai-web.smrj.go.jp/online/describe/index_01.html

↓オンライン加入について詳しくはこちら↓
https://kyosai-web.smrj.go.jp/online/describe/index_03.html

賃金改定



神奈川県最低賃金改定

全ての労働者と使用者に適用されます！

— 神奈川県労働局 労働基準部 賃金室 TEL 045 (211) 7354
県 雇用労政課 労政グループ TEL 045 (210) 5739

10月1日(火)から、神奈川県最低賃金は時間額1,162円(50円引き上げ)となりました。中小企業・小規模事業者向けに賃金引き上げの際に活用できる業務改善助成金等、各種支援策、無料相談を用意しています。詳しくは、神奈川県働き方改革推進支援センター TEL 0120 (910) 090 (受付時間 平日9時~17時)にお尋ねください。



展覧会



第83回神奈川県青少年 創意くふう展覧会

県内小中高校生による個性豊かな作品展

— 県 産業振興課 TEL 045 (210) 5646
(一社) 神奈川県発明協会 TEL 045 (633) 5055

次世代を担う県内の小中高校生による、新規性および独創性に富んだ発明くふう作品を展示します。青少年の個性豊かな作品を、ぜひ会場でご覧ください。※入場無料

http://k-hatsumei.jpn.org/03_youth_dev/03_01_01.html

■ 日時 10月18日(金)~20日(日) 10時~16時(最終日は15時30分終了)

■ 会場 神奈川中小企業センタービル14階多目的ホール (JR関内駅北口徒歩6分)



前回展覧会風景

コンクール



第56回技能コンクールを開催します！

県内の中堅技能者が技能を競い合います

— 県 産業人材課 TEL 045 (210) 5720
神奈川県技能士会連合会 TEL 045 (633) 5417

県内の中堅技能者の技能向上や技能継承の促進を目的として「第56回技能コンクール」を開催します。技能者達の技と熱い真剣勝負をぜひご覧ください。



- 開催日時 10月13日(日) 10時~16時 (競技時間は10時~14時)
- 会場 県立産業技術短期大学校 西キャンパス (横浜市旭区中尾2-4-1)
- 競技職種 建築大工、左官など7職種 ※参加申し込み状況などにより競技職種が変更となる場合があります

食品ロス削減



10月は「食品ロス削減月間」

おいしく食べて なくそう食品ロス

— 県 資源循環推進課 TEL 045 (210) 4156

ご家庭や飲食店などで無駄な食べ残しをしていませんか？

食べられるのに捨てられてしまう食品を減らすために、県民・事業者が一丸となって、食品ロスの削減にご協力をお願いします。



~すぐに実践できる！
食品ロス削減推進のための本県の取組~

県ホームページ「食品ロス削減推進の取組について」
神奈川県 食品ロス 検索



神奈川がんばる企業2023エース

今回は

有限会社 魚瀬ゴム 工業ゴム製造

会社概要
創業：1983年
代表者：代表取締役 魚瀬 以恵子
本社所在地：高座郡寒川町倉見1414
<https://www.syouann.com>

エース企業に認定された貴社の独自の取組を、
ここで存分に自慢してください！

軽トラック荷台保護マットを日本で初めて製造し、約40年間、鉄道用防振マットなど、工業用ゴムマットの製造販売を行って来ました。厩舎施設の通路に自社のロックカット仕様のゴムマットを敷いたことをきっかけに、乗馬クラブ、馬術競技場など新たな客層を取り込みました。できるだけ現場に足を運び、お客さまが必要としているものは何か、どのようなことに困っているか、お客さまの声に耳を傾け、それを製品開発または製品改良の材料としています。そして、物を売るだけではなくお客さまとの信頼関係を築き、弊社を選んでいただけるよう努力しています。



乗馬クラブ厩舎通路へ敷設

取り組んだきっかけは何でしょうか？
背景に、何か問題意識があったのですか

売り上げが下がり続けた時期があり、同業他社が数社あるなかで、小規模な弊社が生き残るために弊社の強みは何かと考えました。他社と同じことをやっていたのではダメだと思い、小規模だからこそできる取組を模索しました。

取り組みされる中で、
最もご苦労された点は？

開拓したいと考えている馬業界の流儀を知ること少し神経を使いましたが、必死で動いていたのであまり苦労は感じませんでした。



馬術競技会へ出店し営業活動

認定された感想、反響を教えてください

私たち自身、頑張ったと自負しておりましたが、それを認定という形で評価していただき大変うれしく思いました。応接室に認定書と楯を飾っていますが、お客さまとの会話のきっかけにもなり感謝しています。



おまけ情報



社長がよく見る動画、
もしくは刺激を受けた本

『納棺夫日記』青木新門

経営相談事例

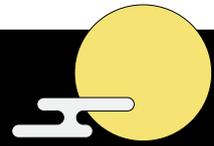
KIPみんなの相談室

【設備貸与制度】



中小企業診断士
きっぷ姫

相模の国出身。中小企業者のお悩みに寄り添い、年間600件の相談に当たる。
好きな言葉は「秘密厳守」



今月の相談者

製造業

(資本金300万円・従業員15名)

設備支援課 TEL 045 (633) 5066

工作機械の買い替えに設備貸与制度は利用できますか…

【相談内容】

製造業A社は、取引先から「設備貸与制度」を利用してトラックを購入したと聞きました。当社も長年使っている工作機械を買い替えたいが、「保証協会の保証枠も使い切っているから、設備投資の借入をする余裕がない」と思っています。

「設備貸与制度」はどのような制度で、当社も利用できますか。

【姫の所見】

設備貸与制度は、どの業種の方もトラックだけでなく工作機械など、さまざまな設備に利用できます。神奈川県内に新品の設備を導入する際に利用することができ、KIPが直接融資をしますので、信用保証協会の保証枠は関係ありません(所定の審査が必要です)。

設備貸与制度は、「割賦販売」と「リース」を選択することができます。「割賦販売」は、ご希望の設備を分割払いで購入できる制度です。その際

にかかる損料(利息)は、固定金利で0.7%から2.3%の間、5段階となっており、信用リスクに応じて適用します。「リース」は、リース期間中に設備価格、金利、諸税、保険料などを含めた月額リース料をお支払いいただく制度です。月額リース料はリース期間と信用リスクに応じて適用します。

お申し込みには従業員数、その他条件がございますので、お気軽にお問い合わせください。



中小企業への技術支援

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) では、公設の試験研究機関として、皆さまの抱える技術的課題の相談をお受けし、ご相談内容に応じて、具体的な支援メニューをご提案します。
今回は、製品化・事業化支援事業についてご案内します。

事業概要

新製品の開発や新事業を目指す県内の中小企業に対し、KISTECの保有技術や設備機器を活用し、技術・デザイン・経営・金融等の総合支援をすることにより、競争力の高い製品化・事業化の達成を促進します。

自動車用高エネルギー密度リチウムイオン電池の開発

支援先企業：ブルースカイテクノロジー株式会社 (厚木市)

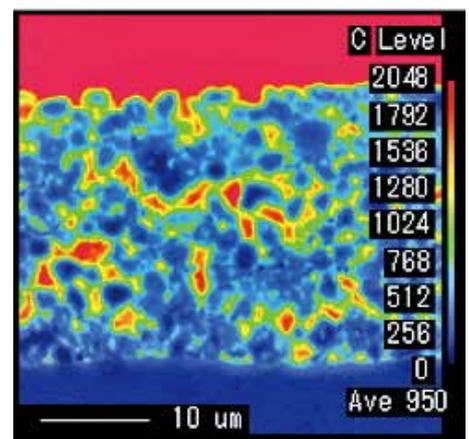
製品化への課題

電気自動車に搭載されているリチウムイオン電池は、ガソリンに比べエネルギー密度が小さいため航続距離が短く、電気自動車が広範に普及しない一因となっています。リチウムイオン電池の電極活物質の容量を上げることによりエネルギー密度を向上させることは可能ですが、安全性が低下してしまうことが課題でした。

KISTECの支援内容

KISTECでは、高容量かつ安全性の高いリチウムイオン電池の開発を支援するため、支援先企業が開発中の電極について電子線マイクロアナライザを用いた観察・分析を行い、電極の状態や電極材料の分散性を確認しました。また、電池製品の内部構造の把握のためにX線透過試験を行いました。電池性能評価では、電子負荷装置を機器使用制度によりご利用いただきました。

■KISTEC支援担当：化学技術部 新エネルギーグループ



正極のEPMA 分析

技術相談窓口



お気軽にご相談ください。(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所
海老名市下今泉705-1 TEL 046 (236) 1500 (代表)

https://biz.kistec.jp/e_mail_consul/



毎日暑いのも大変ですが、涼しくなってきたこの時期は、夏が終わってしまって少し寂しく感じます…。秋の楽しみも見つけないです。(かちさ)

編集／発行

公益財団法人 神奈川県産業振興センター (KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル
TEL 045 (633) 5101 FAX 045 (633) 5018

サバかなは、ユニバーサルデザインに配慮して作成しています

KIPは、
かながわSDGsパートナーです

